

**Always
Smiling,
Orthodontics !**



株式会社アソインターナショナル 2025年6月期決算説明会



2025年8月25日(月)

公益社団法人日本証券アナリスト協会
於 兜町平和ビル分室



ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

東京証券取引所スタンダード市場
【証券コード9340】





2025年6月期決算概要

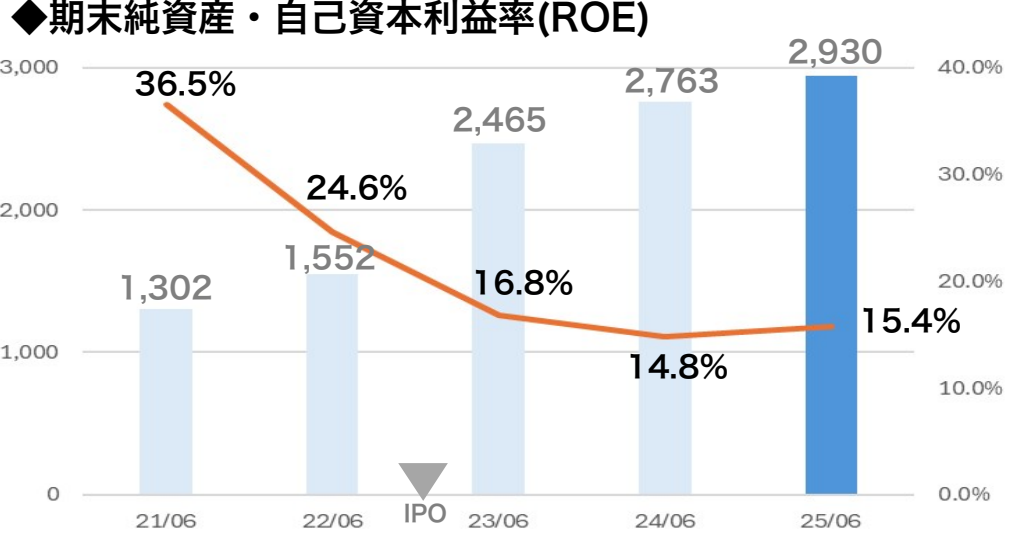
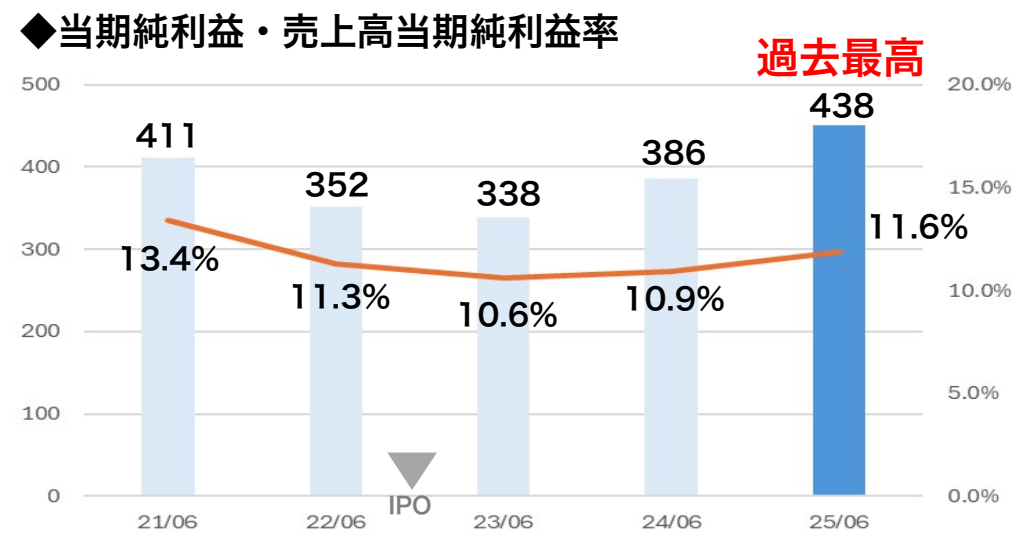
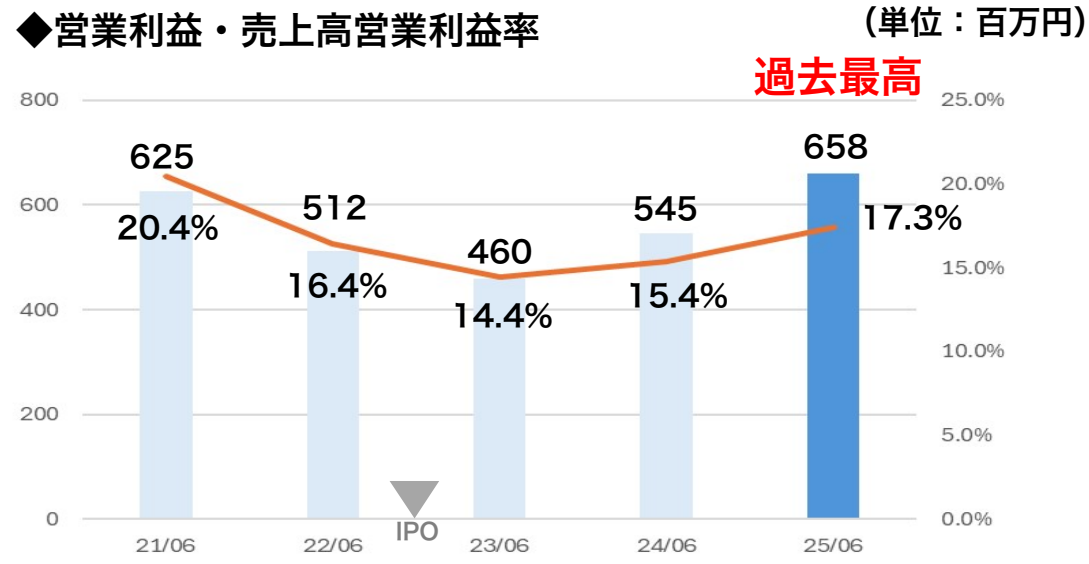
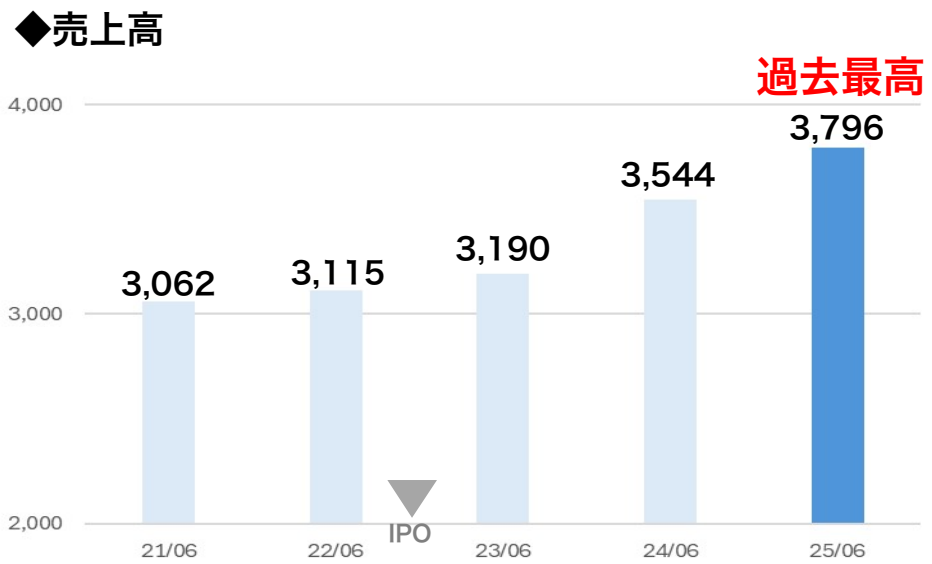


2025年6月期決算サマリー

連結損益計算書

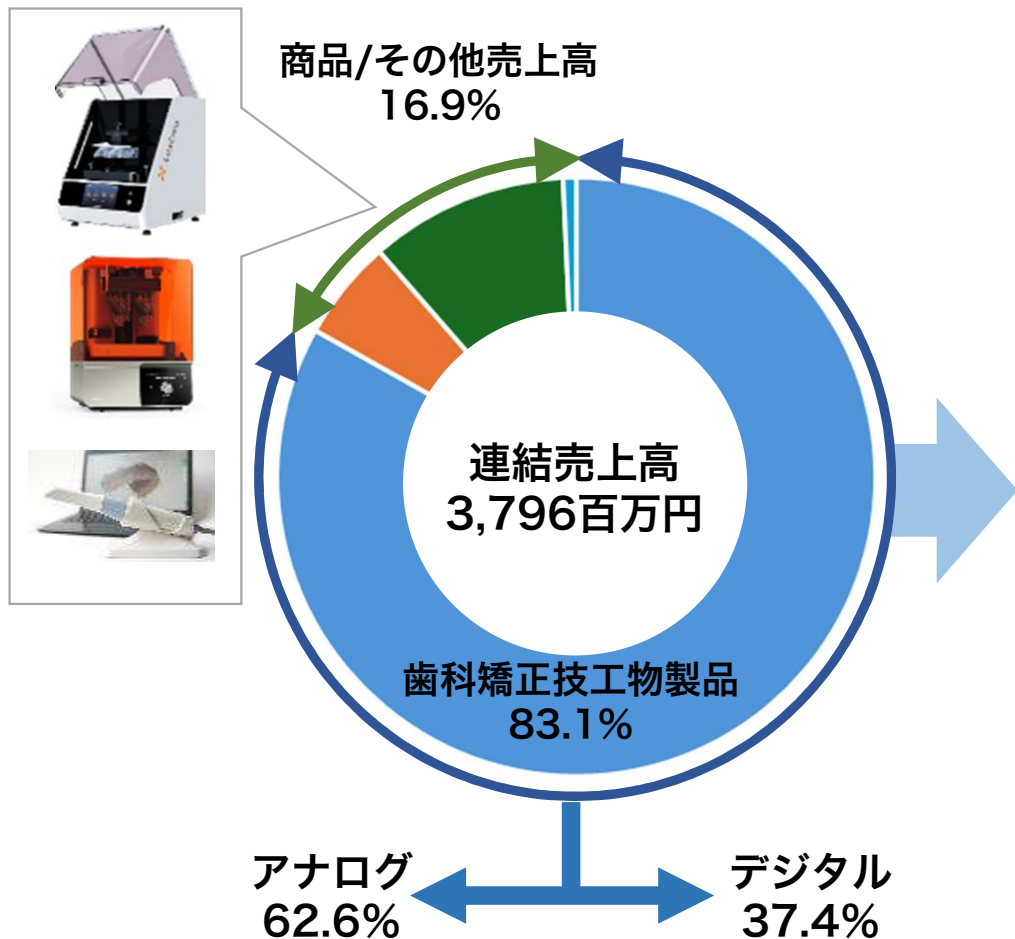
(単位：百万円)

科目	2024年6月期		2025年6月期		前年比		期初計画	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比	金額	達成率
売上高	3,544	100.0%	3,796	100.0%	+251	+7.1%	3,828	99.2%
売上原価	1,957	55.2%	2,091	55.1%	+134	+6.9%	-	-
売上総利益	1,587	44.8%	1,704	44.9%	+117	+7.4%	-	-
販売費及び一般管理費	1,042	29.4%	1,046	27.6%	+4	+0.4%	-	-
営業利益	545	15.4%	658	17.3%	+113	+20.8%	620	106.2%
経常利益	555	15.7%	631	16.6%	+76	+13.7%	618	102.2%
当期純利益	386	10.9%	438	11.6%	+52	+13.5%	420	104.4%
1株当たり当期純利益(円)	39.8		44.9		-		-	
自己資本利益率	14.8%		15.4%		-		-	
矯正歯科技工物売上高	2,993	84.4%	3,156	83.1%	+163	+5.5%	アナログ62.6% デジタル37.4%	
アナログ製造	1,912	54.0%	1,975	52.0%	+62	+3.3%		
デジタル製造	1,080	30.5%	1,180	31.1%	+100	+9.3%		
商品売上高	530	15.0%	613	16.2%	+83	+15.8%		
国内売上高	3,381	95.4%	3,611	95.1%	+229	+6.8%	海外比率4.9%	
海外売上高	163	4.6%	185	4.9%	+21	+13.5%		

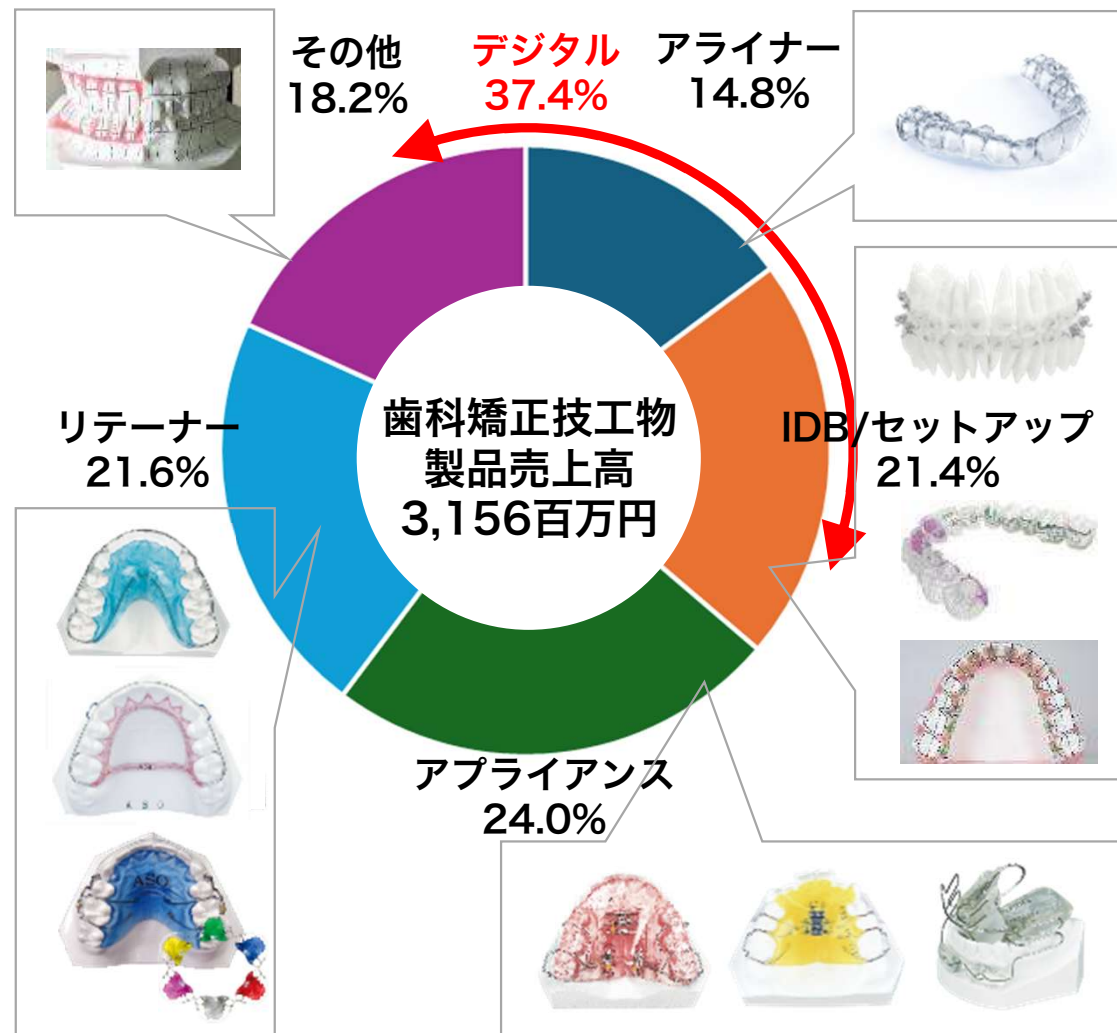


連結売上高製品商品別構成比

◆連結売上高構成比



◆歯科矯正技工物製品構成比



連結貸借対照表

(単位：百万円)

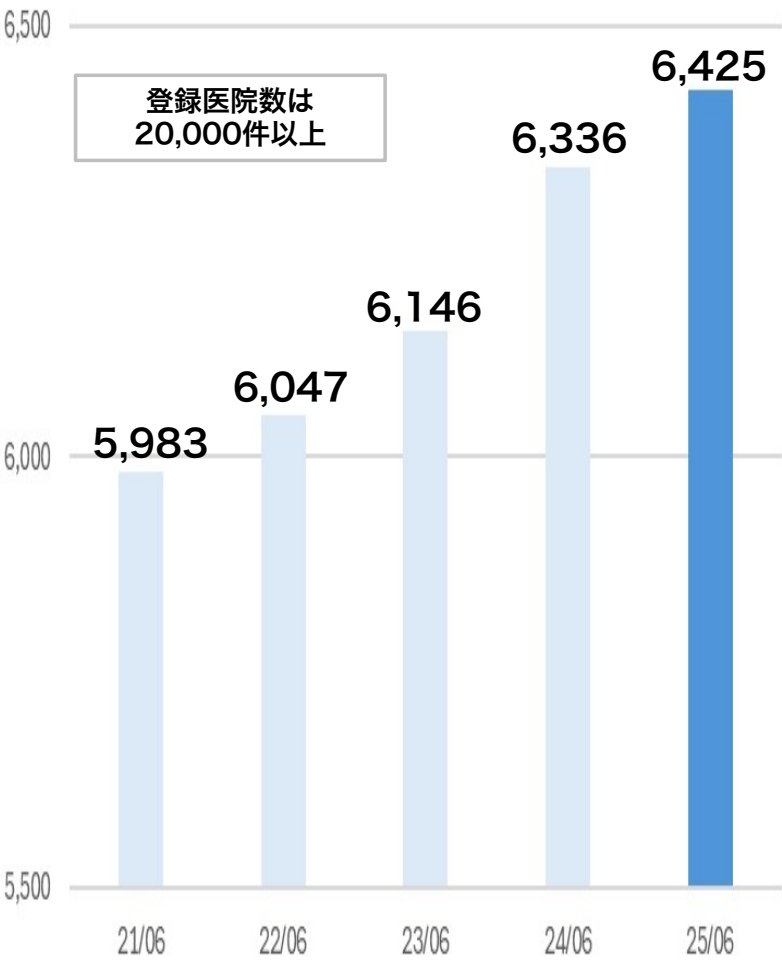
科目	2025年6月期末			科目	2025年6月期末		
	金額	構成比			金額	構成比	
流動資産	2,627	78.9%	流動資産 78.9% 〔うち当座資産 73.7%〕	流動負債	388	11.7%	負債 12.0%
当座資産	2,454	73.7%		固定負債	12	0.4%	純資産 88.0% 〔うち利益剰余金 67.3%〕
現預金	1,945	58.4%		負債合計	400	12.0%	
売掛金	517	15.5%		株主資本	2,946	88.5%	
たな卸資産	129	3.9%		資本金/資本剰余金	703	10.7%	
その他の流動資産	42	1.3%		利益剰余金	2,243	67.3%	
固定資産	703	21.1%	固定資産 21.1%	純資産合計	2,930	88.0%	
資産合計	3,330	100.0%		負債・純資産合計	3,330	100.0%	

連結キャッシュフロー計算書

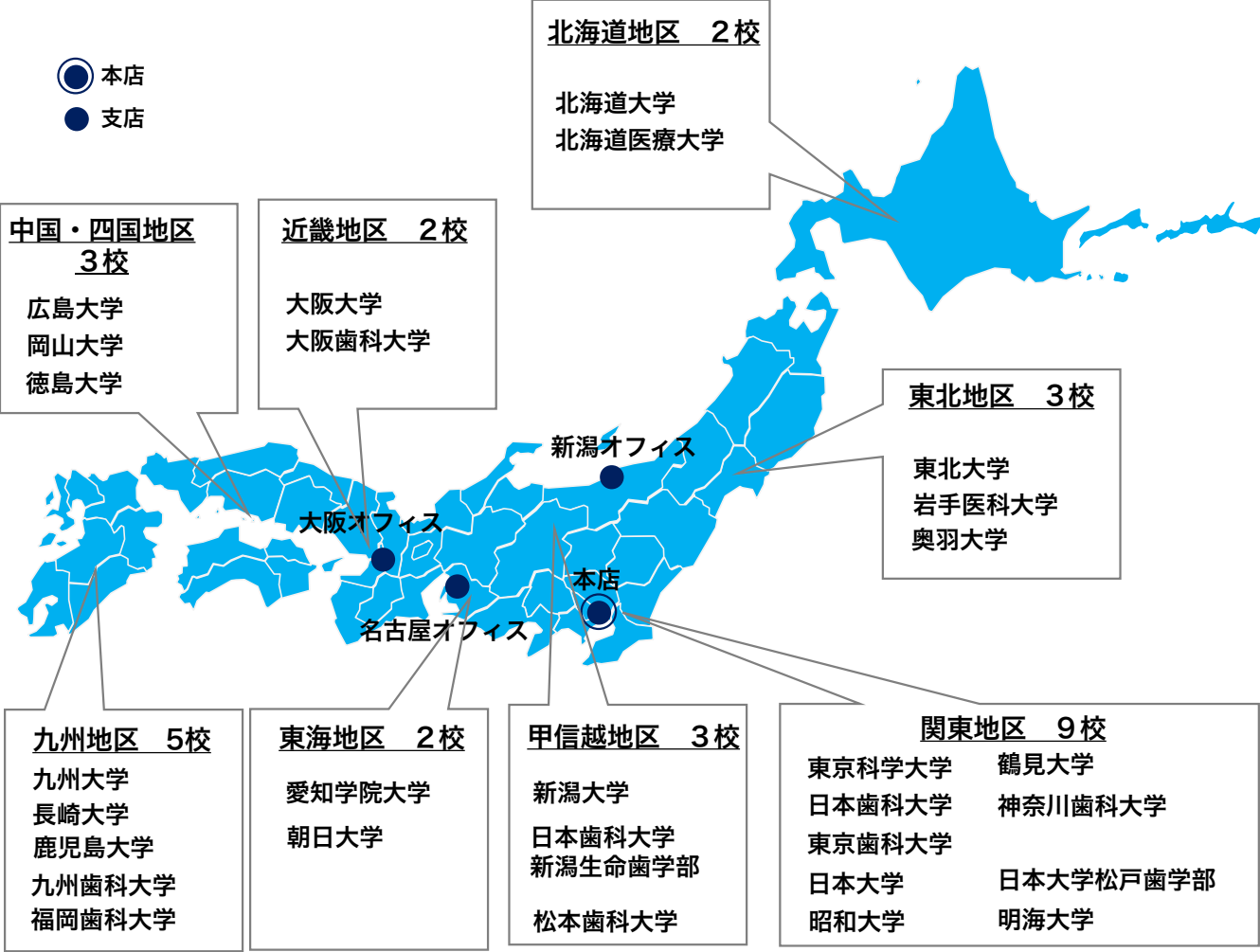
	2024年6月期	2025年6月期	前年比	1株当たり純資産(円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	437	473	+36	299.3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 179	△ 150	+28	自己資本比率(%)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 93	△ 265	-171	88.0%
現金及び現金同等物の期末残高	1,899	1,945	+45	財務レバレッジ(倍)
フリー・キャッシュ・フロー	258	323		1.14

国公立大学29校すべての歯学部と6000超の歯科医院が顧客

◆アクティブユーザーの推移



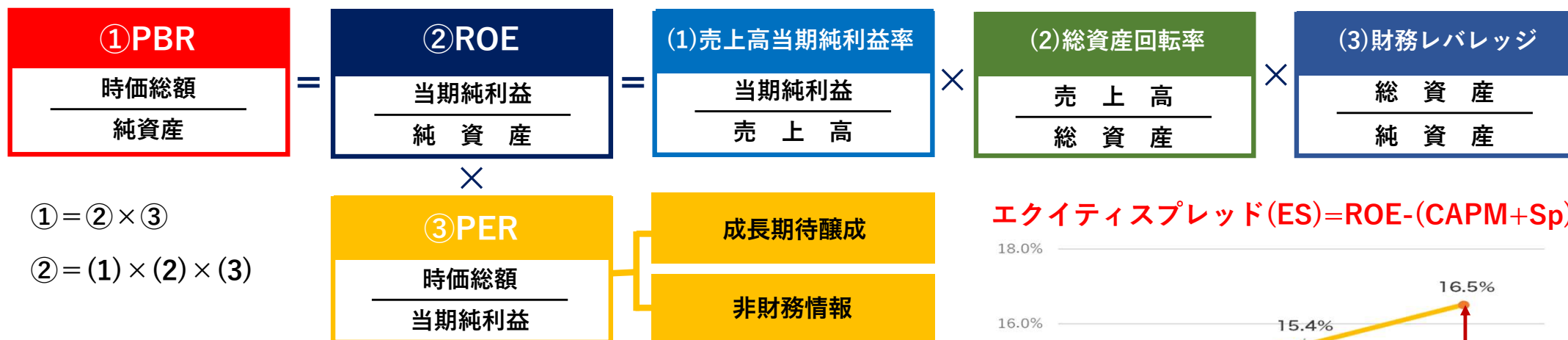
◆日本国内に歯学部は29校



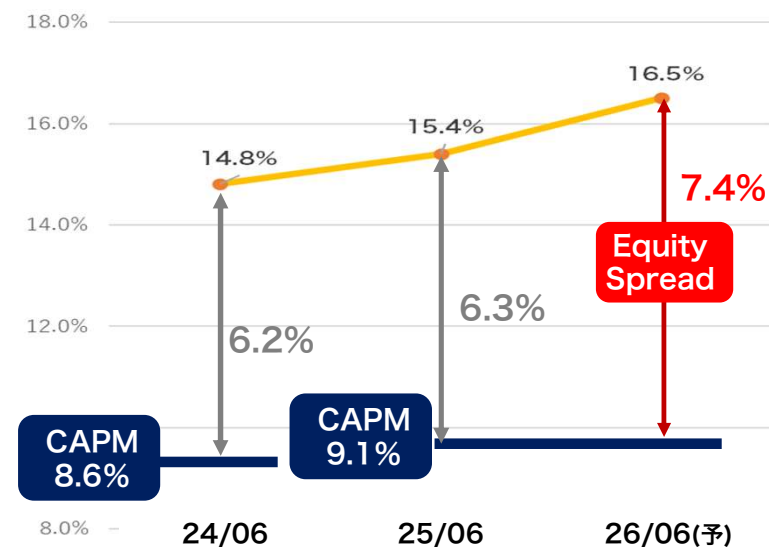
株主資本コスト(CAPM) $(R_f + R_p \times \beta)$ + サイズリスクプレミアム S_p を付加(スモールキャップ)

$$9.1\% = R_f 1.56\% + [R_p 6.0\% \times \beta 0.739] + S_p 3.1\%$$

リスクフリーレート(JGB10年債)の上昇(前期1.1%から0.46%上昇)により資本コストは上昇傾向にある

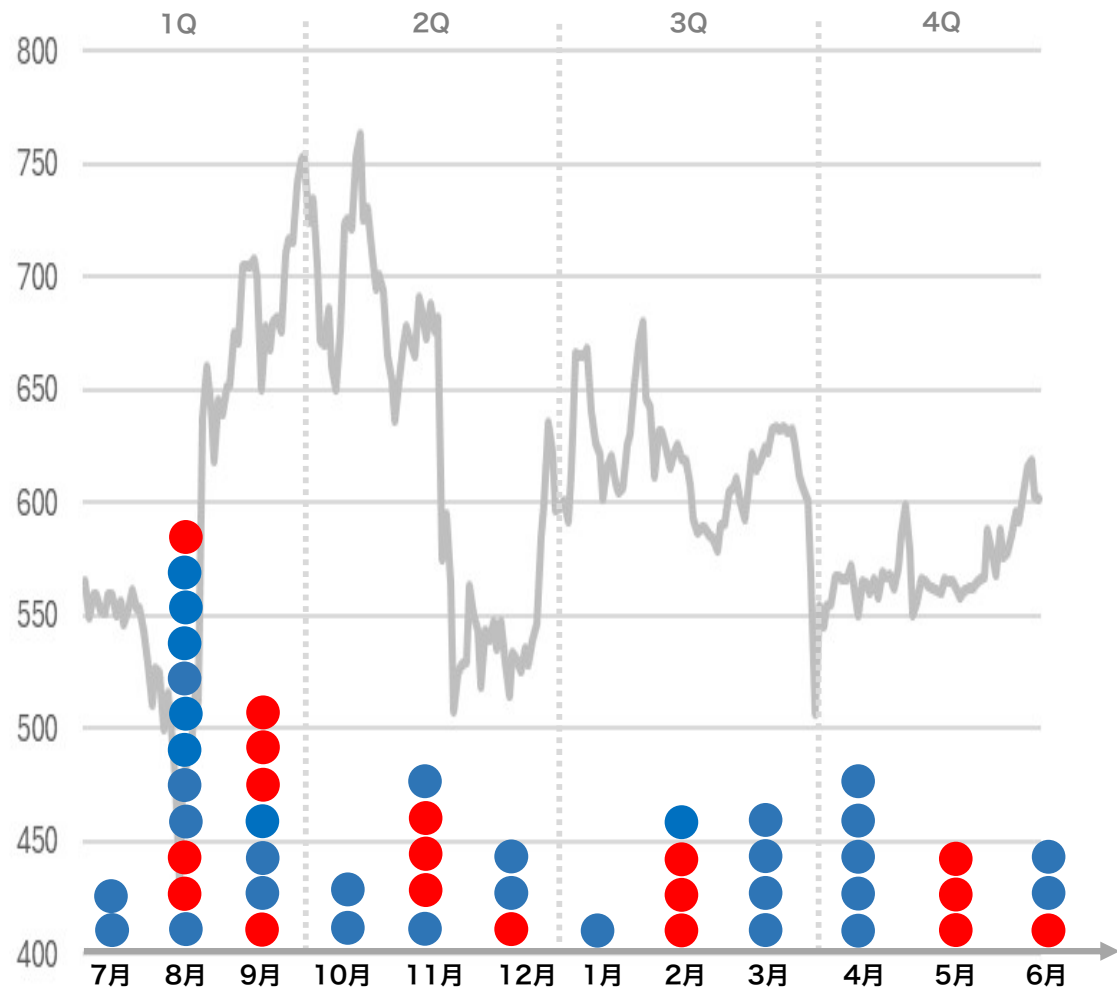


エクイティスプレッド(ES) = ROE - (CAPM + S_p)



- | | |
|-------------------|--------------------|
| ①PBRの改善 | 企業価値向上/株価改善 |
| → ②ROEの改善 | 利益成長/収益性の更なる改善 |
| → (1)売上高当期純利益率の改善 | → 成長投資/コスト見直し |
| → (2)総資産回転率の改善 | → キャッシュ・アロケーション |
| → (3)財務レバレッジを駆使 | → M&A案件に対する機動的対応 |
| → ③PERの改善 | マルチプル適正化 → 成長期待の醸成 |

◆2025年3月期適時開示・PR情報開示履歴



● 決算・業績・配当・株式分割・株主総会・法定開示 ● 任意適時開示・PR情報

◆2025年6月期SR/IRエンゲージメント

	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
ワントゥワンミーティング	10	8	6	8	32
セルサイドアナリスト・マスコミ	3	3	4	3	13
バイサイドアナリスト	5	5	2	4	16
個人投資家	2			1	3
ラージミーティング・イベント	3	0	2	2	7
アナリスト向け	1		1		2
個人投資家・株主向け	1		1		2
証券会社営業担当向け				2	2
IRイベント(日経IRフェア2024)	1				1
合計	13	8	8	10	39





2026年6月期の施策と業績見通し



売上高：連結売上高4,013百万円 前年比216百万円+5.3%増収 を計画

(1)国内事業 前年比+5.0%

(事業環境)

- ①歯科医院の収益機会として矯正治療導入、矯正治療も行う一般歯科医院(GP)増加が顕著
- ②現在は矯正特需後の踊り場と認識するも、アライナー競争の激化が若年層を中心にニーズを掘り起こしている

(事業戦略)

- ①形状記憶アライナー“LuxClear”の拡大販売期、既存外資系アライナーに挑む
- ②3Dプリンター、IOS等のデジタル商材の販売拡大、デジタル啓発セミナー活動の強化継続
- ③国内外有力矯正装置サプライヤーとの協業・アライアンスによる新製品・新商品の検討

(2)海外事業 前年比+20.0%

- ・北米中心のマーケティング活動に加え、ユーロ圏での商圏を拡大、7月に訪欧トップ外交を実施

利益：連結営業利益746百万円+13.3%増益、連結当期純利益504百万円+15.0%増益 を計画

(1)製品製造原価の低下から売上総利益の上昇見込み、売上高増収基調に伴う固定費低下

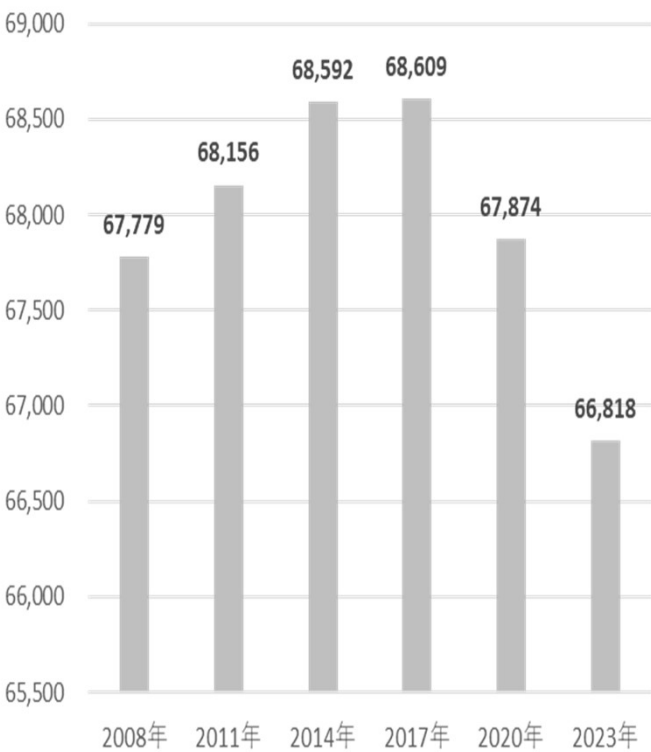
(2)設備投資計画 50百万円 デジタル製品増産のためメタルプリンター、ワイヤーベンディングマシン等

(3)想定為替レート ドル 145円/\$ ユーロ 172円/€

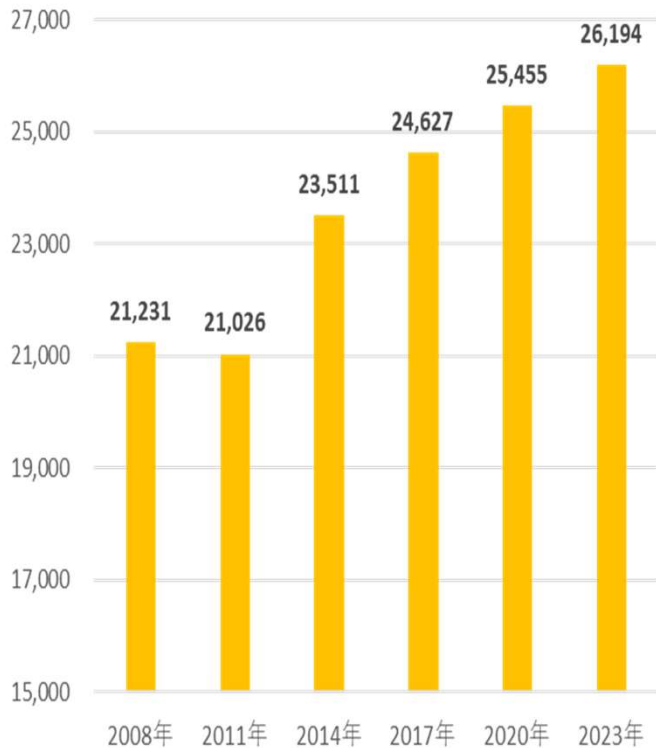
日本の歯科医院及び矯正に携わる歯科医院の推移

- ①日本国内において矯正に携わる歯科医院が約26,000件存在する（矯正専門歯科8,000件、一般歯科医(GP)18,000件）
2017年から6年間で1,500院以上増加、欠損補綴治療の減少により今後も矯正を行う医院は増加する傾向にある
 - ②歯科技工士人口は高齢化と従事者減による減少傾向が続き、特に矯正歯科技工士は稀有な存在（矯正装置製造可能技工士約1000名）
- ➡ 歯科医院間の競争は激化するも、業界全体を押し上げ、歯科矯正技工の繁忙は継続するものと思慮する

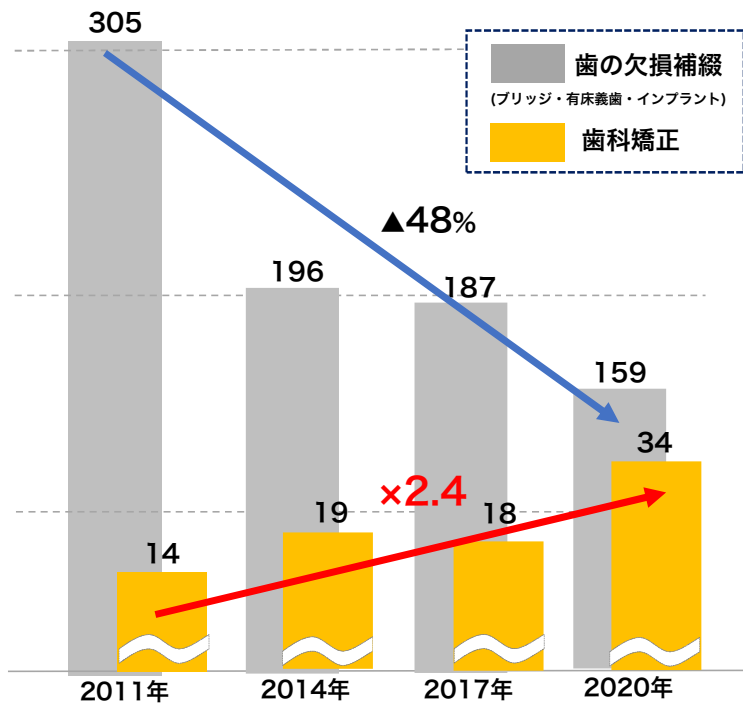
◆歯科医院数の推移



◆矯正に携わる医院数の推移



◆歯の欠損補綴、歯科矯正患者数の推移



アライナー競争が激化する中、矯正のニーズを掘り起こす

- ①日本国内で治療可能なアライナーブランドは20種類以上、外資系企業を中心としてマーケットは激化
- ②アライナー矯正は患者にとって治療中の自由度が高く、動画やSNSを中心とした様々なプロモーションからの誘因により若年層を中心とした患者が増加、歯科矯正全体のニーズを掘り起こしている
- ③症状によってはアライナーのみでは完治しないケースも多く、歯科医の診断によりブラケット矯正治療等をスタートさせるケースが見受けられ、IDBやアプライアンスへの一定の相乗・波及が認められる

— マウスピース矯正ブランドカオスマップ 2022



株式会社Oh my teeth 2022年12月2日リリース“マウスピース矯正ブランドカオスマップ2022より引用



各社HPより画像引用

- ①LuxCreo社が提供する形状記憶レジンが管理医療機器認証(クラスII)を取得、形状記憶アライナー“LuxClear”を正式にローンチ（前期4月）、今期より主力アライナーとして販売
- ②形状記憶アライナーは既存アライナーと一線を画し、機能的優位性等を啓発するセミナーを継続開催
- ③アライナープロモーションの波及効果からIDB製品の販売拡大も見込む
- ④国内外有力矯正装置サプライヤーとの協業・アライアンスを検討、下半期以降新製品発売へ



アライナー
(マウスピース型矯正装置)



リテーナー
(保定装置)



ラビアル
(唇側矯正装置)



リンガル
(舌側矯正装置)

- ①3DプリンターiLuxPro Dentalの販売拡大期、一部の有力歯科医はインハウス(歯科医院内)製造志向強い
- ②レジンの管理医療機器クラスⅡ認証取得(4月1日公表)で販売に弾み、レジンも永劫独占供給
- ③フェイスキャナーや歯科用CT等デジタル機器の品揃えを強化



- ①歯科医師向け矯正技術向上のための啓発活動である定期的セミナーを継続、世界中のKOL(Key of Leader)を招聘
- ②ASOデジタルショールーム/カンファレンスルームオープン(中央区銀座3丁目・並木通り)
- ③2026年3月10日～11日”Digital Orthodontics Global Summit in HAWAII開催決定



ASO for the Next—
LuxCreo * ASO 共同企画

ダイレクトプリントアライナー導入のための
Active Memory
4D Aligner™
マスターコース

最新技術を探る3DプリンターLuxCreoによる
Active Memory 4Dアライナーを科学的基礎から
臨床応用まで体系的に学ぶマスターコース

Topics

- ・パッシブアライナーからアクティブアライナーへの進化
- ・材料革新と治療法の変化
- ・形状記憶合金のブレークスルーとその応用
- ・形状記憶合金と力の局所的な調整
- ・アライナーの力学的な作用原理
- ・アクティブとパッシブの力学の違い
- ・予知性や治療結果への影響、快適性の比較
- ・患者満足と治療適応の体系的アプローチ
- ・絶対的/相対的矯正、3D画像・咬合平面・歯周評価の活用
- ・咬合分析（静的・動的咬合、咬合平面、縦的次元）
- ・デジタライゼーションの作成とハイブリッド治療の考え方
- ・前歯部の力学アプローチ
- ・自費部・保険診療への対応

日程：2025年9月11日（木）
10:00-17:00
会場：東京都内
受講料：45,000円（税込）

お申し込みはこちらから

ASO for the Next—
矯正歯科界のスペシャリスト ハワイに集結

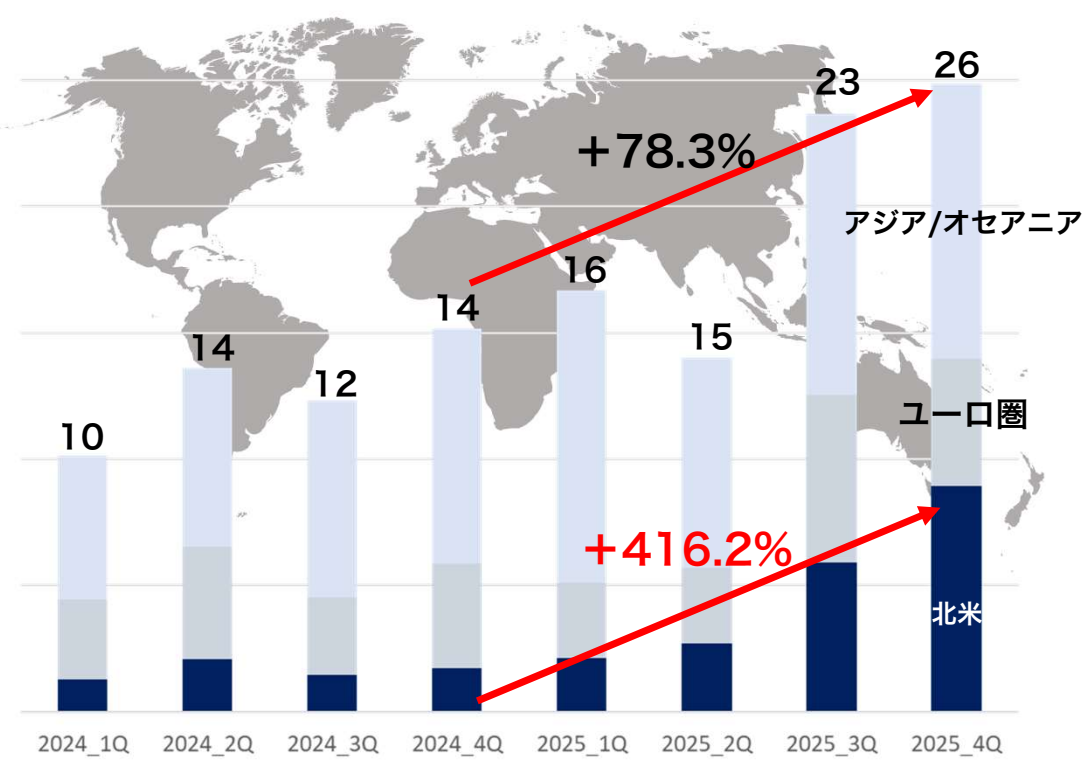
Digital Orthodontics
Global Summit
in HAWAII

日程：2026年3月10日・11日（2日間）
会場：ホノルル周辺（会場は決まらずに随時変更いたします。）
定員：50名（先着順）
参加費：110,000円（税込）※奨励金も希望可

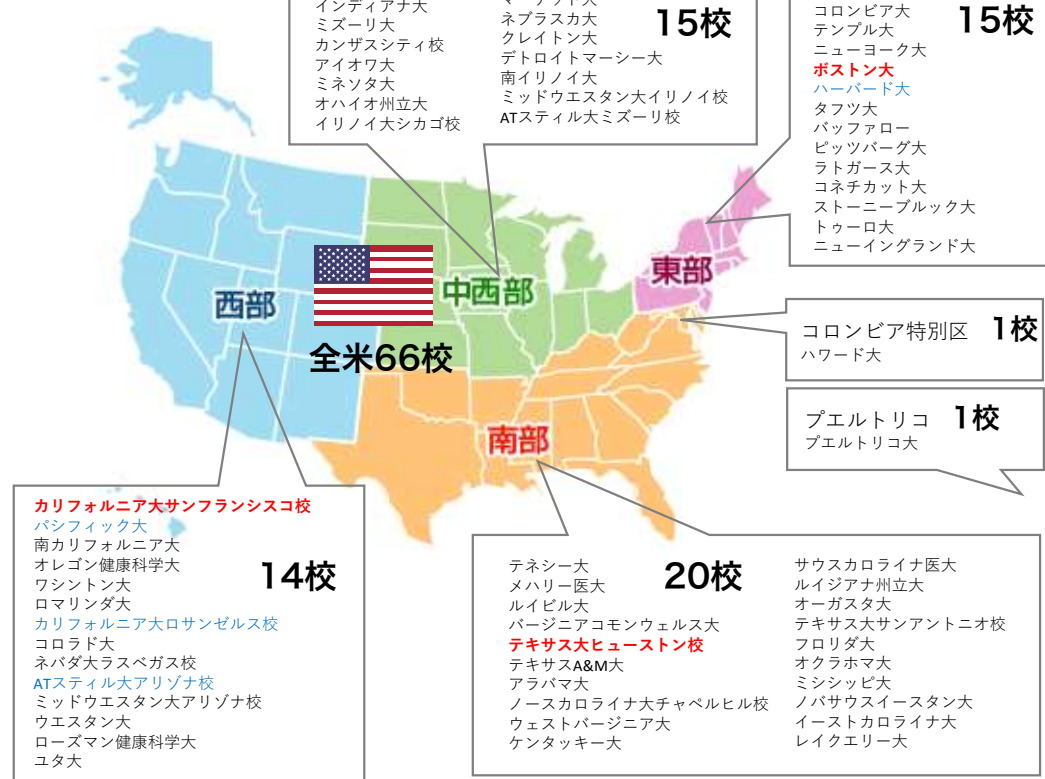
お申し込みはこちらから

- ①海外事業部売上高前年比57.2%増収、第4四半期比較78.3%増収、北米エリア416.2%増収
- ②引き続き北米での受注強化、今期海外売上高は+20%増収を計画（海外事業部+50%、ハワイ±0%）
- ③前期はUCSF、UTHealth Houston、Boston Univ3校を開拓、見込み顧客は**全米66校**の大学歯学部と有力歯科医院
- ④米国有力企業とのアライアンスを検討、国内新製品のローンチと米国販売チャネルを検討

◆海外事業部売上高推移



◆全米大学歯学部数



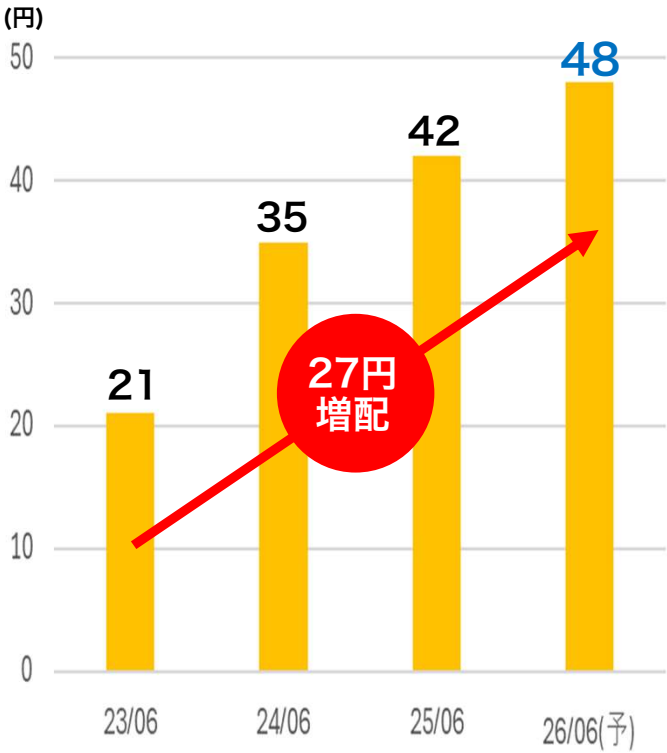
海外事業戦略②：ユーロ圏更に商圏拡大へ

- ①7月、ユーロ圏ドイツ、オランダ、フランス、イタリアへトップ外交を実施、北米に続き商圏の拡大が目的
- ②ユーロ圏においても審美意識高く歯科矯正市場は拡大中、ブラケット・ワイヤー矯正装置が主流
- ③地元有力歯科技工所とのアライアンスを検討、マニラ工場の稼働率を更に向上(現在2勤務体制)

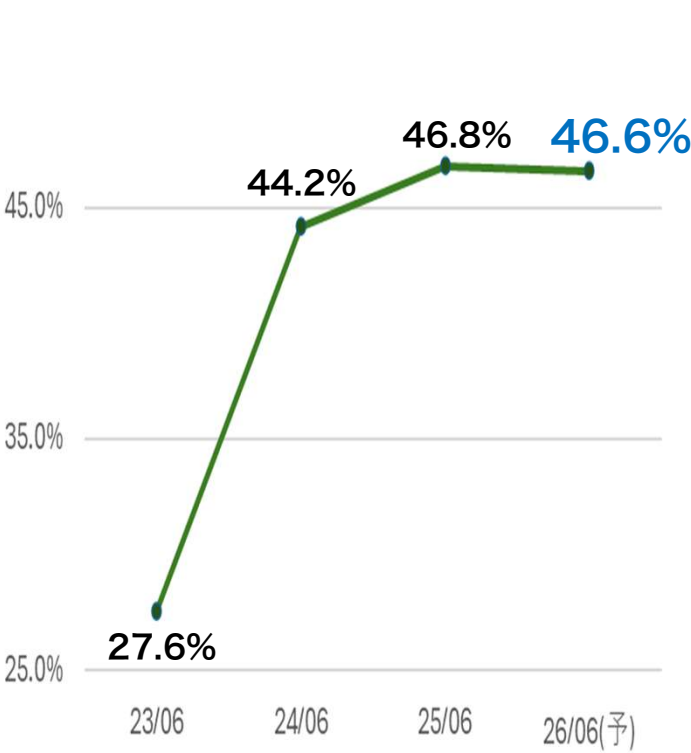


- ①当期配当金は年間24円を予定（中間12円、期末12円）前期比3円増配、23年6月期(IPO直後)比27円増配(配当額2.3倍)
- ②配当性向50%程度を目途とした株主還元政策を継続、業績推移が計画に対し順調であれば更に増配の余地
- ③株主資本配当率5%以上を持続的に目標とする

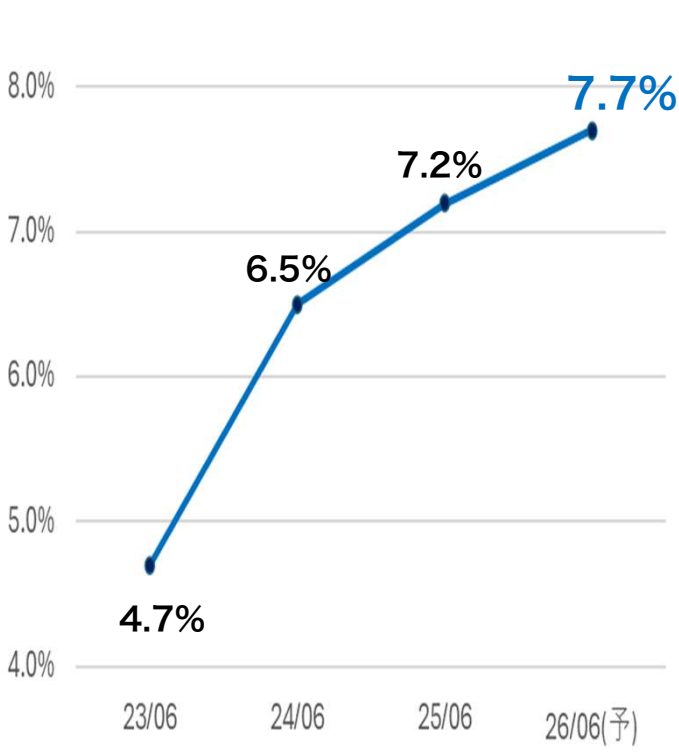
◆年間1株当たり配当金の推移



◆配当性向(PR)の推移



◆株主資本配当率(DOE)の推移



- ①国内歯科矯正治療の大きなトレンドは変わらず、歯科医院の収益機会としての矯正治療への参入顕著
アライナー競争が若年層患者の矯正ニーズを掘り起こし、矯正装置全体へ波及
- ②形状記憶アライナー”LuxClear”及び3Dプリンター”iLux Dental Pro”の販売拡大期
有力企業とのアライアンスによる新製品/新商品の下半期ローンチにも期待
- ③北米に加えユーロ圏も受注強化し、グローバル全方位型営業で海外売上比率の向上を目論む

科目(百万円)	2025年6月期		2026年6月期(予)		前年比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比
売上高	3,796	100.0%	4,013	100.0%	+216	+5.7%
営業利益	658	17.3%	746	18.6%	+87	+13.3%
経常利益	631	16.6%	725	18.1%	+93	+14.9%
当期純利益	438	11.6%	504	12.6%	+65	+15.0%
1株当たり利益 (円)	44.9		51.5		-	
1株当たり純資産 (円)	299.3		326.2		-	
1株当たり配当金 (円)	21.0		24.0		中間12円 期末12円	



 **ASO INTERNATIONAL, INC.**
Orthodontic Laboratory Services

免責事項

🦷掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。

🦷本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

🦷なお本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。

🦷今後リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容と異なる可能性もございます。予めご了承ください。



X(旧Twitter) ASO公式アカウント開設
株式・株価に関する情報をお届けいたします。
みなさまのフォローをお待ちしております。

@ASO_9340



ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

お問い合わせ

株式会社アソインターナショナル 管理部
〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8
email : ir@aso-inter.co.jp

【東京証券取引所スタンダード市場：9340】